



でたん

2022.06.25

実演136回目

2001 スフィンクス

2005 うたなので

2006 朝日

2007 マナブギー

2009 僕の名前

2020 手のなる方へ2.0

スフィンクス

君が間違えないことを僕が間違えつつける
加湿器の水が切れて湯気も止まる

答えを云おうかな 何ももらえないけれど

二セモノを見ないと本物はわからないよ
僕等がうたうのはいつもそこらへんのこと
二セモノを見ないと本物はわからないよ
答えになつてるといいな

君が好きなのを僕はよく見ている
泣いてばかりいても君をよく見ている

答えを云おうかな 何ももらえないけれど

二セモノを見ないと本物はわからないよ
僕等がうたうのはいつもそこらへんのこと
二セモノを見ないと本物はわからないよ
答えになつてるといいな

さっぱりな笑顔しかできなくても
やっぱりなオチしか用意されてなくても

うたなので

うたなので うたうので
またしても はじめから
うたなので うたうので
どうしても 続くので

熱なので 冷めるまで
夜なので 眠るまで

夢なので 語るの
笑われて 冷やかして
年なので いたしかた
ないことも 知ったので

癖なので 治るまで
判るまで うたうので

遠くまで 帰るので
もう少し ここにいて

赤錆びる 帰り道
夏参り 雲の上

何年か 経ったので
少しだけ うたうので

熱なので 冷やかして
癖なので 治るまで

朝日

夜通し歌を歌って過ぐす
僕と君の夜

歌いたい歌がいっぱいあった
終わりなどないかのようだった

ああでもいずれ朝は来る
ああでもいずれ朝は来るんだ
朝日のことを綺麗だなんて
僕はあんまり思わない

毎日夢を描いて暮らす
夢のある暮らし

解き放たれると思われていた
夢は果てないかのようだった

ああでもいずれ朝は来る
ああでもいずれ朝は来るんだ
風が左や右から吹いて
朝日さえ掻き消されていく

ああでもいずれ朝は来る
ああでもいずれ朝は来るんだ
朝日のことを綺麗だなんて
僕はあんまり思わない

マナブギー

君が少し大きくなったら
僕は少し老け込んでるかも
君が少し話をすれば
僕は少し答えを探さるう

いつの間にここへ来て
いつの間に景色も変わる

君はもっと大きくなるたろう
君はもっと大きくなるたろう
君はもっと大きくなるたろう

君が少し大きくなったら
僕は少し小さく見えるかも
君が少し唄を唄えば
僕は少しことを探さるう

要するにそういうことだ
君はもっと大きくなるたろう
君はもっと大きくなるたろう

いつの間にここへ来て
いつの間に天気も変わる

僕の名前

遠く離れて 時が流れて
色んなことも 忘れてしまっても
僕の名前が 消えてしまっても
覚えておいて おくれよ
あなただけは

ララララ・・・

電車に乗って あなたの町まで
外の景色を ぼんやり眺めて
真っ青な空と だだっ広い海を
覚えておいて 僕らは歩いてく

ララララ・・・

手のなる方へ2.0

寒い春の日思い出すよ 君のこと
変なおじさんを酔いながら眺めたね
全ては上手くいっていると言っ嘘
大丈夫だ あって言い合って
幸せがってるけど不幸せそう

酌み交わそう 今夜はリモートで
語り合おう ラインに乗せて
人を思っなら手を洗おう そう世界は
手を洗う方へしか 行かないよ

暑い梅雨の日思い出すよ 君のこと
誰も居ない町を 画面越しに眺めたね
全ては嘘ばかりと言っ嘘
眉間に皺を寄せあって
不幸がってて幸せそう

さあ歌おう 肩は組まずに
さあ踊ろう 距離を離して
人を思っなら手を洗おう そう世界は
手を洗う方へしか 行かないよ

さあ手を洗おう
さあ手を洗おう
人を思っなら手を洗おう そう世界は
手を洗う方へしか 行かないよ